



ガバナーメッセージ ロータリー財団月間／世界インターアクト週間

国際ロータリー
第2660地区 ガバナー

立野 純三
(大阪RC)



8月29日(土)2015～16年度地区ロータリー財団セミナーに参加をして感じた事は、2660地区のロータリアンはロータリー財団への寄付は非常に積極的ですが、その資金を活用してボランティア活動を実施しているクラブは少ないのが現状で、くわえて一度もボランティア活動を経験していないクラブの多さに驚きました。

ぜひ一度は、グローバル補助金、地区補助金を活用して日本国内、海外でボランティア活動を行っていただきたいと思います。

各クラブで個々に素晴らしい社会奉仕、国際奉仕活動をしていただいておりますが、ロータリーの奉仕活動を一般の人々にもっと認知してもらう為には何クラブかが合同で活動をしていただく事も一つの案ではないかと思えます。

ロータリーの発展の為にもブランディングへの取り組みは非常に重要です。

フェイスブックやツイッター等を利用し、6つの分野に重点をおいて国際的奉仕活動を行っていることを発信していけば、多くの人々がロータリーに興味をもち理解を深める事が出来ると思います。そして、ロータリーはポリオのない未来をプレゼントすることを

世界の子供達に約束をしています。その為にも、ロータリアン一人ひとりがポリオに関心を持ち、ロータリー財団への一層のご協力をお願い致します。

インターアクトの設立の目的は、奉仕と国際理解に貢献する世界的友好精神の中で相共に活動する機会を青少年に与えるために結成されました。

わかりやすく言い換えれば、学校や地域社会のための活動と、国際理解をめざす活動をするRIの奉仕クラブです。同世代の若者達が地域社会に根差した奉仕活動や国際奉仕活動を通じて日頃の学業の中では経験することが出来ない貴重な体験をする事が出来ます。

また、「ロータリー青少年交換」プログラムでは、海外に行き別の国の文化や言語、習慣を学ぶことが出来ます。これらは将来において素晴らしく得難い経験になるでしょう。

ぜひ、インターアクトクラブの活動にご理解をいただき、青少年育成に関わることが出来るインターアクトクラブ設立に前向きに取り組んで頂ければと思います。